

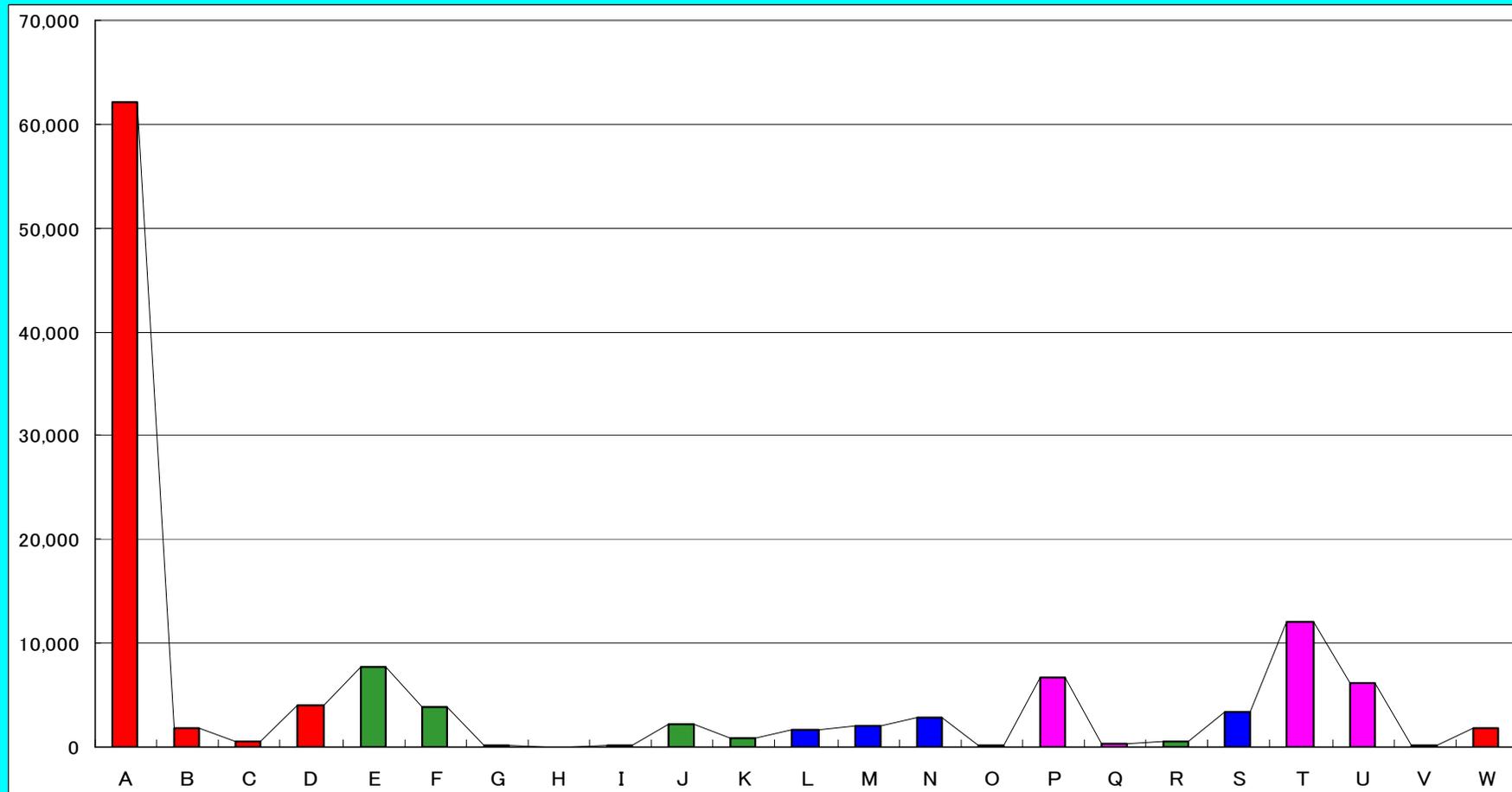
建材情報交流会“循環型社会 — 建材リサイクル PART-1”

塩ビ壁紙とリサイクル

(社)日本建築材料協会 技術委員会

東リ(株) カーテン・壁装事業部 参事 金子 泰士

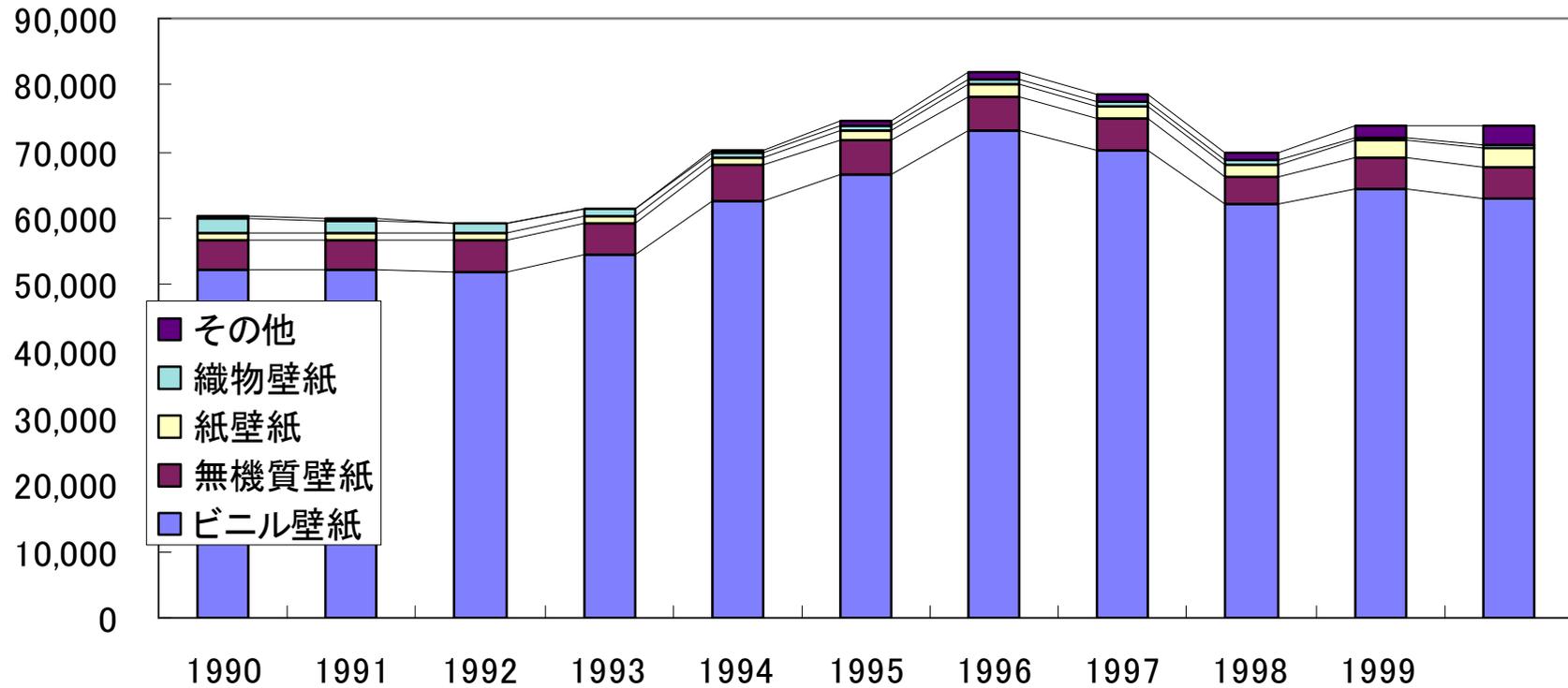
インテリア内装材・建材の生産量(国内:1998年)



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W
単位: 万㎡	62,217	1,850	553	3,995	7,655	3,802	160	24	104	2,115	823	1,680	2,030	2,900	120	6,636	327	429	3,423	12,015	6,151	207	1,817
A:塩ビ壁紙				E:床用タフテッドカーペット						I:フックドラグ			M:床用長尺シート		O:単層フローリング					U:レース・ケースメント			
B:紙壁紙				F:床用ニードルパンチカーペット						J:タイルカーペット			N:クッションフロア		R:人工芝					V:アコーデオンドア、			
C:織物壁紙				G:ウイルトンカーペット						K:ホットカーペット			O:インレイドシート		S:畳								ブラインド
D:無機質壁紙				H:アキスミンスターカーペット						L:塩ビタイル			P:複合フローリング		T:ドレープ								W:家具用椅子貼地

((株)インテリア産業センター:統計年鑑'00)

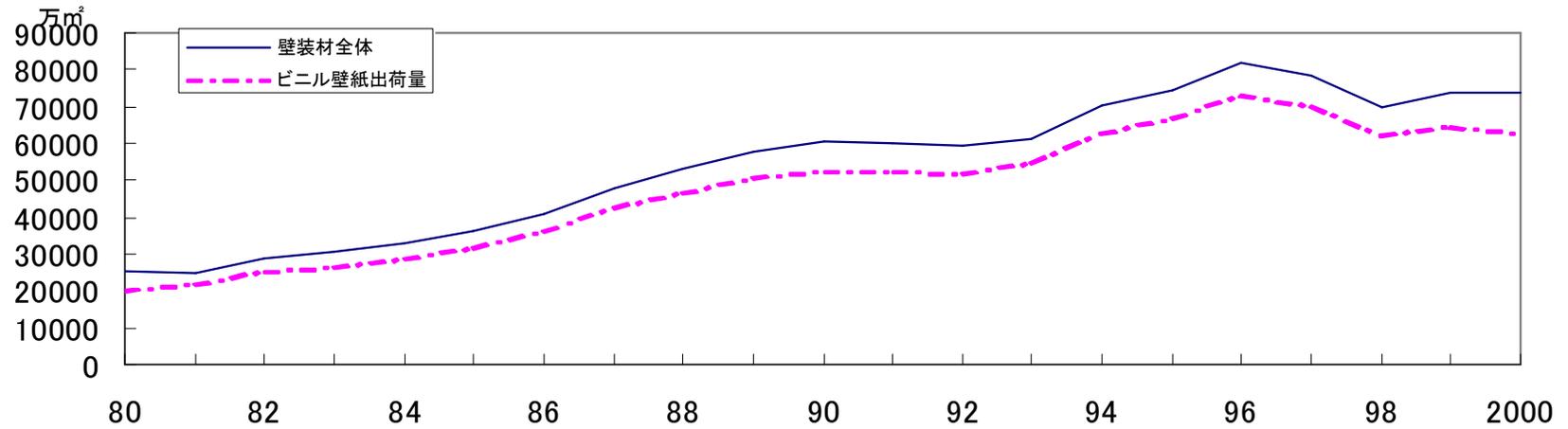
壁紙の素材別出荷量推移グラフ(1990年度～2000年度)



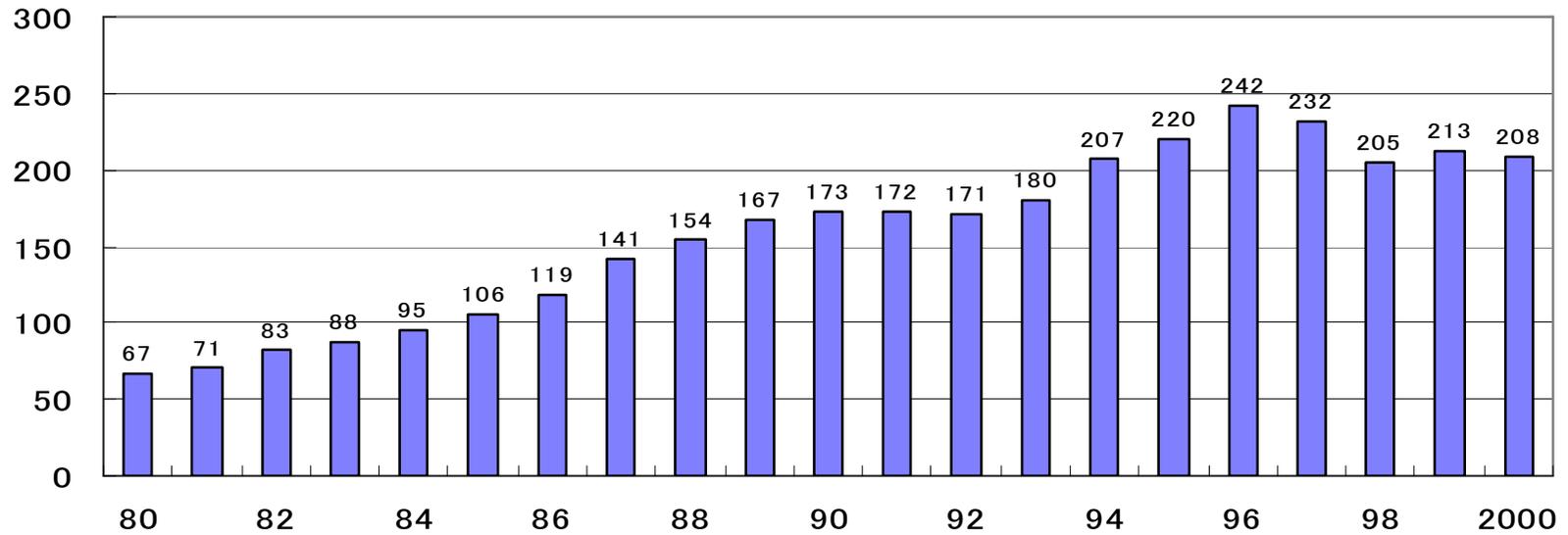
単位:万㎡	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
ビニル壁紙	52,473	52,214	51,927	54,693	62,729	66,676	73,320	70,199	62,217	64,467	62,970
無機質壁紙	4,304	4,449	4,790	4,490	5,304	5,121	4,905	4,865	3,995	4,654	4,755
紙壁紙	1,200	1,100	1,023	1,069	1,047	1,201	1,952	1,604	1,850	2,549	2,852
織物壁紙	2,135	1,827	1,486	1,095	967	864	787	765	553	568	507
その他	177	228	75	61	94	630	825	1,056	1,135	1,502	2,650
計	60,289	59,818	59,301	61,408	70,141	74,492	81,789	78,489	69,750	73,740	73,734

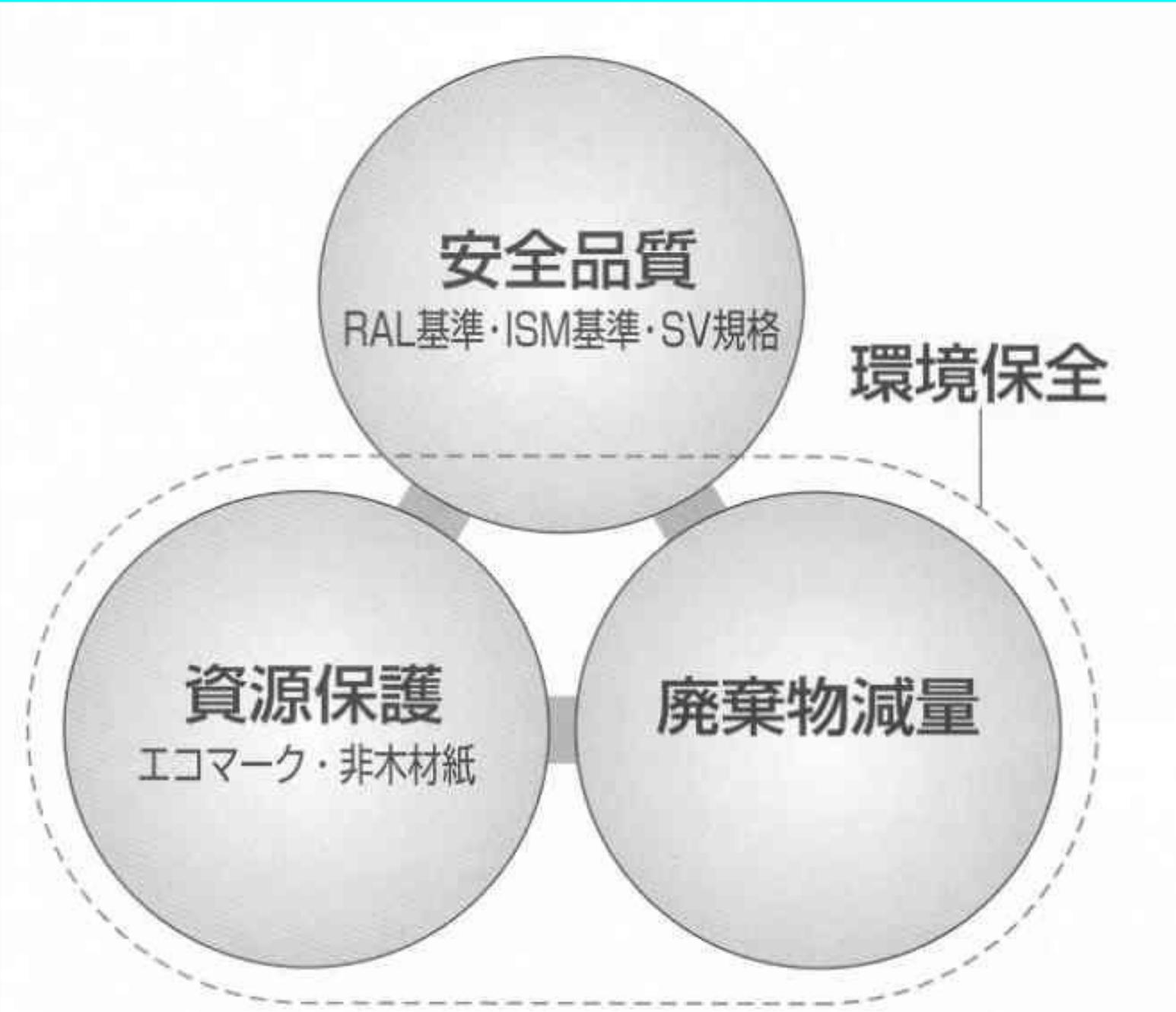
(壁装材料協会資料より)

年度別・壁紙出荷量推移(1980～1998年度)



年度別・ビニル壁紙出荷量(重量換算)





インテリア
環境問題

安全
品質

- 製造段階で人の健康を損なわない
- 使用段階で人の健康を損なわない
- 廃棄段階で人の健康を損なわない

人に優しい
商品づくり

資源保護

- 使用材料のリデュース (節減)
- インテリア商品のリユース (再利用)
- 使用材料のリサイクル (再資源化)
- 枯渇しない資源の利用

廃棄物減量と
資源保護

環境
保全

省エネ

- 採取や加工にエネルギー消費が少ない材料
- 製品生産にエネルギー消費が少ない材料
- 廃棄処理にエネルギーが少ない製品

地球に優しい
商品づくり

間接的
環境負荷減



2002年5月30日より建設リサイクル法が施行！

建設工事によって排出される資材 の再資源化を促進するための法律

- ①建築物の分別解体と特定廃棄物の再資源化の義務化。
- ②解体工事業者の義務。

世界初のリサイクル可能塩ビ壁紙 「リサイブル」が開発されました

塩ビ業界は、「塩ビは省資源の素材」と説明しています。しかし他のプラスチックと比べ石油原料の使用比率が少ないとはいえ、貴重な資源を使っていることに変わりありません。また有機塩素化合物は、熱分解（焼却）によりダイオキシン発生懸念が指摘されています。

いずれにせよ、ダイオキシン発生懸念を払拭するとともに、貴重な石油資源を再利用するためにも

塩ビ壁紙のマテリアルリサイクルが待ち望まれています。

このような観点から、世界初のリサイクル可能塩ビ壁紙

「リサイブル」が開発されました。



剥離した表面の塩ビ層は、リサイクル可能です

リサイクル可能塩ビ壁紙「リサイブル」は、役目を終えると指定の廃棄物処理施設に運ばれ、粉碎されて塩ビチップとなります。

この塩ビチップは、東りの伊丹工場、厚木工場、滋賀工場へ移送され、塩ビ床材のバックング材として再利用されます。

即ち典型的な自社内循環型マテリアルリサイクルです。



リサイクルの流れ

- リフォーム現場などで、「リサイクル」を剥がす際に発生した表面の“塩ビ層”のみを回収して、塩ビ床材の原料としてリサイクルします。

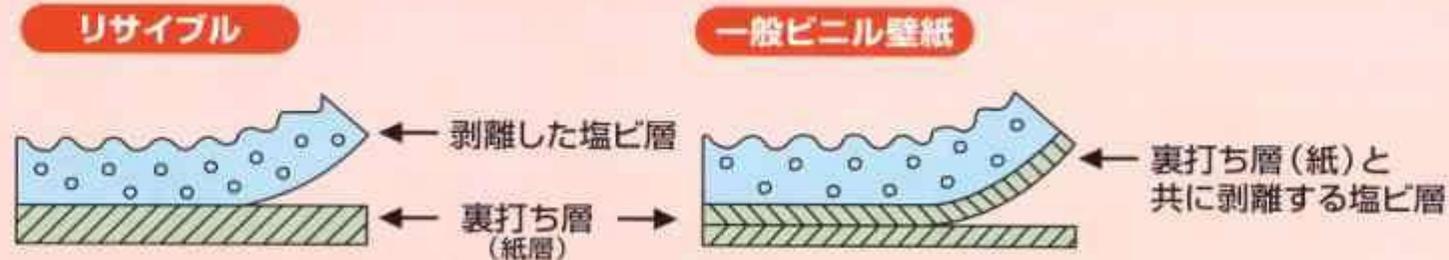


塩ビ層を剥がした後の下地は平滑で、リフォーム性に優れています。

一般的に壁紙を剥離する際に、下地の石膏ボードの紙を破壊したりして、剥離面に凹凸ができる場合があります。そういう状態になった場合、壁紙を張る前に下地を平滑にすることが求められ、一般的にはパテ処理が必要になります。

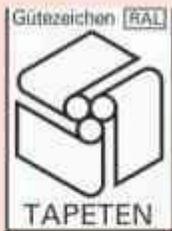
リサイクル可能壁紙「リサイクル」を剥離する際は、表面の塩ビ層がきれいに剥離でき、後には平滑な下地が現れます。したがって再施工時の手間が軽減されます。もちろん、使用時に壁紙が剥がれることはございませんのでご安心下さい。

リサイクル可能塩ビ壁紙「リサイクル」と一般品の比較



「リサイクル」は安全基準・規格に合格しています

「リサイクル」は安全性に配慮しており、「RAL基準」「SV規格」に合格、印刷には水性インキを使用しています。



ドイツ商品安全・表示協会
のRAL基準合格品

リサイクルは、RAL-GZ 479に合格しています。



壁紙製品規格協議会
のSV規格合格品

リサイクルは、SV規格に合格しています。



水性インキ

従来の油性インキではなく、より環境に配慮された水性インキを使用しています。